

ふるさと寄附金依存に危惧



新しい経済対策のため



丸山 千代子 議員

問 町長は「今は種をまく時だ」と事業推進。ふるさと寄附金に依存した財政運営を続けると、財政が破綻する事態が危惧される。

答 町長▼新しい経済対策のため、起債と基金を使い財政出動を続ける予算を組んだ。

問 過去最大の予算規模は、合併70周年事業^{※1}6億5000万円を聖域としたからでは。

答 町村合併70周年を迎える町民への還元を提案した。

問 あれもこれもという施政方針では。

答 令和6年度中に、SDGs、未来都市の選定を目指すため。

問 ふるさと寄附金に依存しない計画を。

答 ふるさと寄附金を大事にして、短期の財政計画をつくる。

問 ハラスメントゼロ宣言の実施を

答 今とのところ考え方

問 パワーハラスメントが横行していると訴えがある。実態調査とアンケート実施を。

答 ハラスメントは総務部人事秘書課で窓口を設けている。

問 職員の勤務時間と有休取得状況は。

答 総務部長▼1日7時間45分。平均取得日数は13日。

問 時間外、長時間勤務の実態は。

答 令和4年度は、月0時間未満は延べ10人。100時間以上は延べ25人。

問 パワハラ防止法が施行された。ハラスメントは、言い方が威圧的であったり、陰湿であったり、人格や尊厳を傷つけたり、精神的に追い詰める行為であり、全ての企業にパワハラ対策が義務づけられている。

答 幸田町職場においてハラスメントゼロ宣言の取り組みを。職手当を支給。時間外を減らしていくのは大切。80時間を超える場合は産業医の診断と力ウンセラー対応。



幸田町民も利用できるサポステ

【※1 令和5年12月20日時点】

問 若者とは、18歳以上39歳までの年代。

答 生きづらさを抱える若者のひきこもりは2・2%強である。若者の居場所づくりの必要性はない。

問 若者支援で居場所づくりを

答 「がまごおり若者ヨン」と連携を。

ことば解説
【※2 若者サポートステーション（通称サポステ）】就職でお悩みの15歳から49歳の方の進路決定の支援を行う場所。

問 健康福祉部長▼生きがいや活動する場は必要だと考える。

答 「がまごおり若者ヨン」と連携を。

問 「がまごおり若者ヨン」と連携を。

答 環境経済部長▼連携している。充実に向けて検討する。

あの一般質問はどうなったの？

その後
を追跡



歩道橋撤去前（令和5年10月29日）



歩道橋撤去後（令和6年4月8日）

● 令和3年6月議会
都築幸夫議員

**役場前菱池交差点
エリア整備を**

問 古びて景観の悪い、無用となっている、菱池交差点の歩道橋撤去を。

答 建設部長▼県において、撤去設計に

● 令和6年3月、歩道橋撤去と共に、隣接する倉庫を解体して視距改良等、通学路の安全向上を図った。

○ その後

着手するための調整を進めている。

● 令和3年12月議会
廣野房男議員

里山整備に竹林駆除の補助を

問 竹林の駆除をするため、粉碎機の貸し出しや、購入する際の補助金の助成を。

答 環境経済部長▼利 用の頻度など必要性を調査。購入は研究していく。

● 令和5年3月議会
田境毅議員

脱炭素社会に向けた具体的支援は

問 公共施設へのセンサライト導入や事務職場の、タスク・アンビエント照明化は。

答 企画部長▼タスク・アンビエント照明は導入コスト、設置場所の問題から検討したい。

● 令和5年12月議会
野坂純子議員

AED収納箱に三角巾の配備を

問 AED収納箱に、女性のプライバシー保護のため、三角巾の配備を。

答 消防長▼AED設置台数は公共、民間合わせ129台、関係所管課とFD調整し、幸田町がAED整備した施設に配備を進める。

● 令和6年3月議会
政区等を対象とした固定枝粉碎機の貸出制度を開始した。

○ その後

令和6年度から、行政区等を対象とした固定枝粉碎機の貸出制度を開始した。

● 令和5年3月議会
田境毅議員

センサライト導入された玄関

問 合わせ整備を検討。勤労者体育センター玄関口などに設置検討。

答 教育部長▼各学校に合わせ整備を検討。勤労者体育センター玄関口などに設置検討。

● 令和5年12月議会
野坂純子議員

AED収納箱に三角巾の配備を

問 AED収納箱に、女性のプライバシー保護のため、三角巾の配備を。

答 消防長▼AED設置台数は公共、民間合わせ129台、関係所管課とFD調整し、幸田町がAED整備した施設に配備を進める。

● 令和6年3月末時点
で、AEDの設置台数は133施設183台となつた。三角巾は、公共の62施設75カ所及び、コンビニ20施設20カ所に設置した。

○ その後

令和6年3月末時点
で、AEDの設置台数は133施設183台となつた。三角巾は、公共の62施設75カ所及び、コンビニ20施設20カ所に設置した。

● 令和5年3月議会
田境毅議員

配備された三角巾

問 AED収納箱に、女性のプライバシー保護のため、三角巾の配備を。

答 消防長▼AED設置台数は公共、民間合わせ129台、関係所管課とFD調整し、幸田町がAED整備した施設に配備を進める。